

この4月よりサステナ  
ビリティ・管理政策担当  
の取締役になりました。

## 女性管理職が語る

# 未経験だからできること

数年前には想像できなかった未来が今、現実になっています。転職となった異動、それに伴う気づき、学びについて、いくつかお話しします。

この部門のあるべき姿は、この部門のあり方など、辞令を受けていろいろと考えました。

入社して20年。玩具の企画開発に従事し、モノづくりのまい進して仕事

品を運び会社が顧客に支

人生を終えるものと思

品を通じ会社が顧客に支

込んでいました。そんな

品を通じ会社が顧客に支

私が3年前に品質保証を

品を通じ会社が顧客に支

担当する管理部門に部長

品を通じ会社が顧客に支

ふじた・のりこ 1997年大学卒業、バンダイ入社。玩具の企画・開発・仕入れ担当の後、玩具企画開発部門や品質管理部門のゼネラルマネージャーを経て2023年4月より現職。



バンダイ取締役

藤田 訓子氏

欠で、私が貢献できる点

新しい準備を終え、業務を

4月から新たな仕事、

任された意味なのです。

思いに至りました。

「事業を共に推進しよう

安を覚えることと思いま

の業務に落とし込むか考

プロジェクトを組み、優

この部門で長い経験を

間が解決します。それよ

私も4月から役割が変

先的に取り組んだのは、

経た後に部長職になって

の視点でできることを考

意義や目指す姿を改めて

円滑に事業が走り出せる

いたらず、変化に時間を要

の視点でできることを考

広い視点で確認し、私が

予想外の出来事でした。

この部門も常に進化が必

要だということです。

縁の下の力持ちであり

事業拡大では進む道を整

え、できればレールを引

めには事業戦略の理解と

事業部門との連携が不可

管理部門が務まるのか、

縁の下の力持ちであり

き、よりスピーディーで

事業部門との連携が不可

2022年10月に初期

義や目的から考えること

など相談の上ですが、

たいと思います。